

元堺消防署暫定利用社会実験 「CANGO TRIAL WEEK2025」 結果報告書

建築都市局 都市整備部 都心未来創造課

1. 取組名称

「CANGO TRIAL WEEK2025」

2. 実施目的

将来の元堺消防署用地活用を見据え、下記の3点を目的に社会実験を実施

- ・「多様な人が集い、交流・滞在する空間」としての今後の活用の方向性確認やその空間でイベントなどを実施する際の課題の抽出
- ・元堺消防署用地活用に関する一連の取組内容の周知や機運醸成
- ・元堺消防署用地活用の取組に今後も継続的に関わってもらう市民や事業者など担い手（以下、プレイヤー）の発掘・育成

3. 実施内容

(1) CANGOチャレンジ！

元堺消防署で実施したい企画を募集し、市民や事業者などの申込者自身が主体となり実施

(2) フリースペース

「CANGO チャレンジ！」の企画を実施していない期間は、1 階をフリースペース（休憩や読書、子どもの遊び場など）として開放

4. 実施日時

令和7年3月22日（土）～30日（日） 午前10時～午後5時

5. 実施場所

元堺消防署（堺区市之町西1丁1番27号）

実施内容の詳細

(1) CANGOチャレンジ！

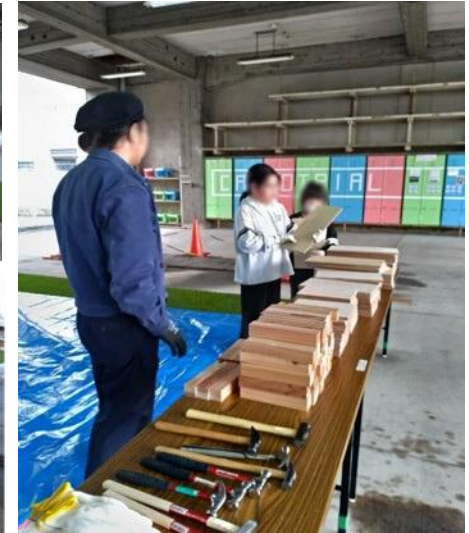
企画名	日時	内容
プペルバス×LinoLino 未来へつながるワクワクフェス！	3月22日（土） 午前10時30分～午後4時	飲食、ものづくりワークショップ、プペルバス、ボッチャ体験、バイオリン演奏など
SAKAI ENTRANCE 紀州街道MARKET	3月23日（日） 午前10時30分～午後3時	飲食、ものづくりワークショップ、特産品の販売、大道筋清掃活動など
手織りでストラップをつくろう	3月28日（金） 午前11時～午後4時	手織りでのものづくり体験など
自分できものを着てみよう 折形を体験してみよう	3月28日（金） 午前11時～午後4時	着物の着付け体験など
スタッキングボックスを作ろう！	3月28日（金） 午前10時～正午	DIY体験（スタッキングボックス製作）
SAKAI CANGO TRIALコラボマルシェ	3月30日（日） 午前11時～午後4時	ハンドメイド雑貨販売、ものづくりワークショップ、フリーマーケットなど

(2) フリースペース

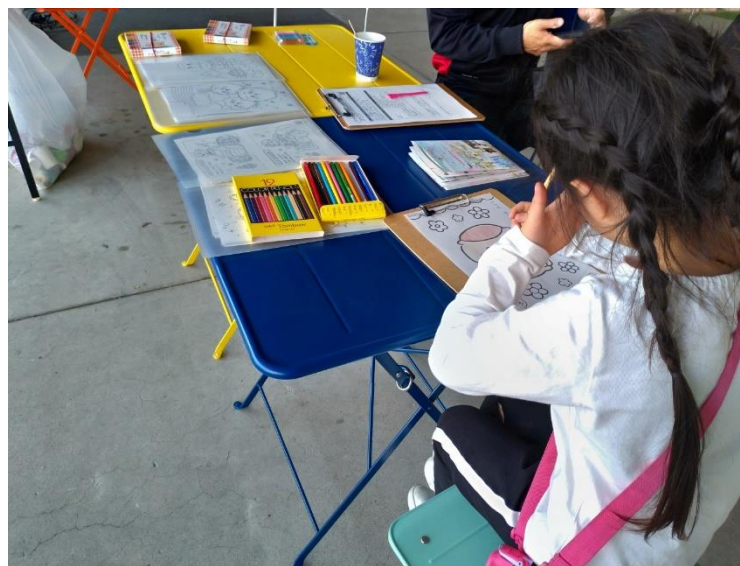
日時：3月24日（月）、25日（火）、26日（水）、27日（木）、29日（土） 午前10時～午後5時

内容：テーブル・椅子などの設置、お茶・コーヒーの無料サービス、塗り絵・輪投げなど子どもの遊び道具の貸出

実施の様子（CANGOチャレンジ！）



実施の様子（フリースペース）



■元堺消防署の今後の活用の方向性について

- 来場者アンケート結果より、今回の社会実験について、「賑わいや交流が創出される内容となっていたか」「1階の空間の使い方や雰囲気は良いと思うか」「同様の社会実験を今後も実施したほうが良いと思うか」の設問に対して肯定的意見が約8割を占めていた。
- イベントなどの企画開催や、誰でも気軽に使えるフリースペースなど、「多様な人が集い、交流・滞在する空間」としての1階の使い方の方向性は適切であると考える。
- また、「多様な人が集い、交流・滞在する空間」に向けた将来的な利用イメージを多様な人たちと共有しつつ、元堺消防署が目的地となり日常的に人が集まる場としての定着を図るためには、多様な人たちが利用できる仕組みをつくり、参画機会を増やす必要がある。

■イベントなどの取組を実施する際の課題について

- CANGOチャレンジ！企画実施者からは搬入時間帯や搬入車両の混雑に関する意見があり、また本市（＝運営側）としては備品の返却・貸出しや、施設設備の使い方などについて課題があったと認識している。
- 円滑にイベントなどの取組を企画・実施するためには、今回の社会実験で得た課題を踏まえたルールづくりと周知を実施する必要がある。
- また、トイレや照明などの会場設備に関する意見もあり、「多様な人が集い、交流・滞在する空間」に向けて多様な人たちに利用してもらうためには、必要な施設の改善を検討する必要がある。

■取組の周知などについて

- ・ 来場者アンケート結果より、来場のきっかけについて「知人からの案内」と「通りすがり」が多く、またCANGOチャレンジ！企画実施者からも周知不足という意見があった。
- ・ 元堺消防署活用取組について、より認知を高めるためには、気軽に参加できる企画や社会実験などの取組を継続的に実施することで参画機会を増やす必要がある。
- ・ また、CANGOチャレンジ！企画の募集時期や実施者との企画内容調整が、社会実験期間直前となり十分な周知期間を確保できなかったため、スケジュールなどを見直し改善する必要がある。

■プレイヤーの発掘について

- ・ CANGOチャレンジ！では、計11団体が参画し、300～500人程度集客の大規模イベント（22、23日）と、数十人を対象とした小規模なイベント（28、30日）を開催。プレイヤーが主体となった多様な企画を実施することができた。
- ・ 引き続き、プレイヤーと連携して元堺消防署での取組を進めていくためには、プレイヤーが参画しやすい仕組みやルールづくりのほか、ワークショップなどを実施し、参画機会の増進や機運醸成を図る必要がある。

■プレイヤーが主体となった企画の継続について

- ・ 今回の社会実験で実施したCANGOチャレンジ！の企画やフリースペースについて、来場者の7割が「月1程度」、「2～3か月に1回程度」での開催頻度を希望していた。
- ・ 継続的にプレイヤーが主体となった企画などを実施するためには、更なるプレイヤーの発掘や育成、支援を行う必要がある。
- ・ また、CANGOチャレンジ！企画実施者からは「企画実施にあたっての市との調整、相談」「備品の貸し出し」「利用料無償」が好評であり、継続的にプレイヤーが主体となった企画などを実施するためには同種の支援が求められるが、持続可能性の観点からは本市（＝運営側）の負担を鑑みた支援内容の精査を検討する必要がある。

来場者アンケート調査結果 (補足資料)

アンケート調査概要

- 来場者：893人 / アンケート回答数：110件 （9日間）
- 調査方法：「CANGO TRIAL WEEK2025」当日に来場者へアンケート調査票を配布し、会場内にて回収
- アンケート調査票

※ご記入後、受付スタッフにお渡し下さい。

CANGO TRIAL WEEK2025アンケート調査票

ご来場ありがとうございます。今後の元堺消防署暫定利用の参考とさせていただきますので、アンケートにご協力をお願いします。(主催：堺市)

問1 ご自身のことについてお答えください。 ※それぞれあてはまるものに○ (こちらからも回答できます)	
①年代	10歳未満 ・ 10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代以上
②お住まい	元堺消防署周辺 ・ 堺市堺区(左記以外) ・ 堺市内 ・ 堺市外()
③同伴者	1人 ・ 家族 ・ 夫婦・カップル ・ 知人・友人 ・ その他 ()
④来場のきっかけ※複数可	知人からの案内 ・ チラシ ・ 市広報 ・ ウェブ(堺市HP・その他) ・ SNS(Facebook・Instagram・その他) ・ 通りすがり ・ その他()

問2 本日のイベントについて ※あてはまるものに○または記述	
1. 参加したイベント ※複数回答可	☐ 22日 プレバリス×LinoLino 未来へつながるワクワフェス！ ☐ 23日 SAKAI ENTRANCE 紀州街道 MARKET ☐ 28日 スタッキングボックスを作ろう！ ☐ 28日 手織りでストラップをつくろう ☐ 28日 自分でできるものを着てみよう、折り紙を体験してみよう ☐ 30日 SAKAI CANGO TRIAL コラボマルシェ ☐ フリースペース (利用した日:)
2. 本日参加したイベントの内容について	☐ 大変満足 ・ ☐ 満足 ・ ☐ 普通 ・ ☐ やや不満 ・ ☐ 不満
3. 今回のイベントは元堺消防署や周辺の雰囲気とあった内容でしたか	☐ とても合っている ・ ☐ 合っている ・ ☐ どちらでもない ・ ☐ やや合っていない ・ ☐ 合っていない
■ 2, 3の回答理由、感想	
4. 同様のイベントを実施する場合、どの程度の開催頻度を希望しますか	☐ 月1回程度 ・ ☐ 2~3か月に1回程度 ・ ☐ 半年に1回程度 ・ ☐ 年に1回程度 ・ ☐ その他 ()
5. 今後元堺消防署でどのようなイベント等を希望しますか ※自由に記入ください	
6. 滞在時間(この後の予定でも構いません)	時 分 ~ 時 分 (時間程度)

問3 社会実験についての評価 ※あてはまるものを選択、または図

堺市は元堺消防署の活用に向けて、令和6年から暫定利用期間とし、公民連携による様々な活動を試しており、その一環として社会実験「CANGO TRIAL WEEK2025」を実施しています。

将来的に、元堺消防署用地には、賑わいや交流が創出される機能を導入予定です。特に1階部分を誰もが憩える開かれた空間とするなど、住民や来訪者が集い、交流が生まれる施設をめざしています。

5 非常にそう思う、4 そう思う、3 ややそう思う、2 やや思わない、1 そうは思わない	
1. 今回の社会実験は、賑わいや交流が創出される内容となっていましたか	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
2. 今回の社会実験において、1階の空間の使い方や雰囲気は良いと思えましたか？	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
3. 同様の社会実験を今後も実施したほうが良いと思いますか	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
4. 今後同様の社会実験を実施する際に、1階でどのような利用・体験ができると良いですか？以下よりお選びください。(複数回答)	☐ フリースペース (休憩・勉強等に利用できる自由なスペース) ☐ 体験・ワークショップ ☐ 子どもの遊び場 ☐ 日常利用できる飲食・物販 ☐ 各種イベント ☐ 交流・話ができる場 ☐ アートや芸術作品の展示 ☐ 音楽演奏・パフォーマンス等の披露 ☐ 周辺エリアのマップなどの情報発信 ☐ 自転車などのモビリティポート ☐ その他 ()
5. 今後、元堺消防署1階部分を利用して、ご自身が実施したい企画等がありますか？	☐ 具体的に実施したいことがある ☐ 将来的に実施したいことがある ☐ 特になし
6. (5で実施したいことがあると回答した方)：具体的内容について自由に記入ください	
7. 今後暫定利用期間中に、元堺消防署が、どのように利用されると良いと思いますか。自由に記入ください。	
8. 今回の社会実験を含め、元堺消防署暫定利用の取組について、ご意見やご感想などあれば自由に記入ください。	

※環境エリアの情報は環境茶論 Instagram (@sakai_cango) で発信しています！今日の社会実験イベントについて、「cango 堺」をつけて発信して、一緒に環境エリアを盛り上げていきましょう！！

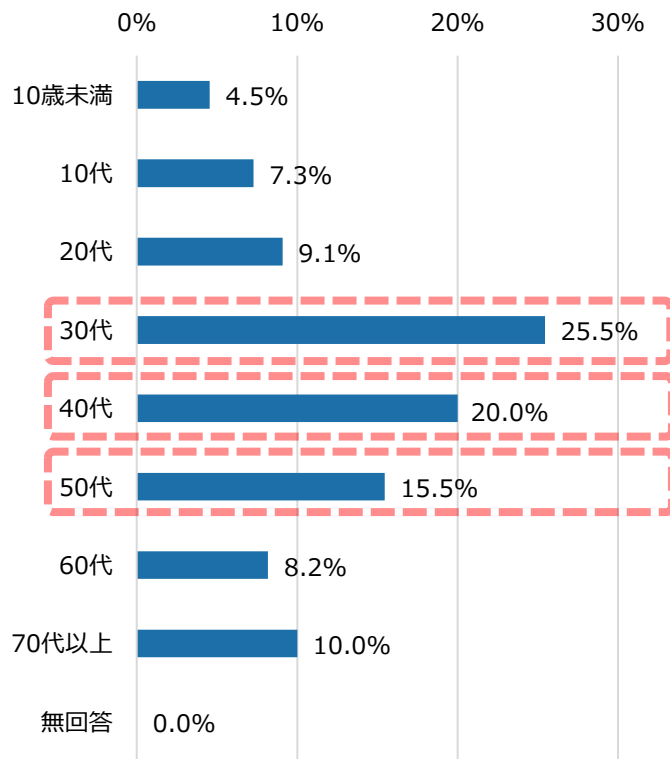


ご協力ありがとうございました。

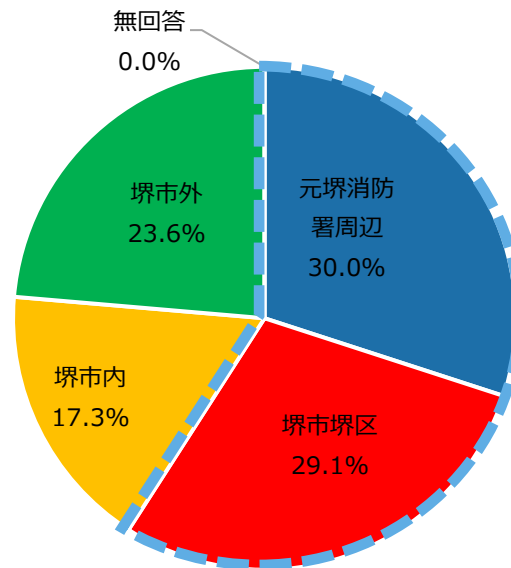
(1) 来場者属性

■ 来場者属性

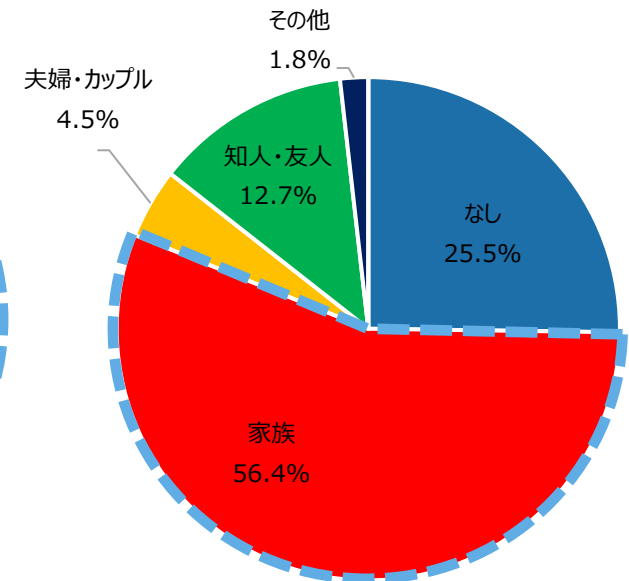
年代



お住まい



同伴者



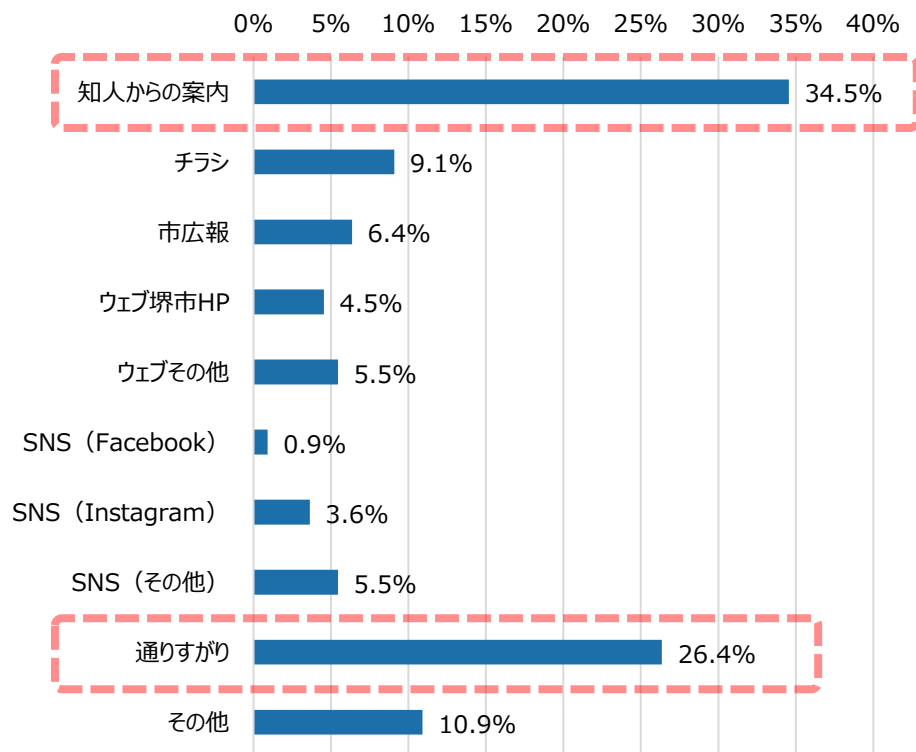
「30代」「40代」「50代」の割合の合計が全体の半数以上を占める。

「元堺消防署周辺」「堺市堺区」の割合の合計が全体の半数以上を占める。

「家族」の割合が56.4%と最も高い。

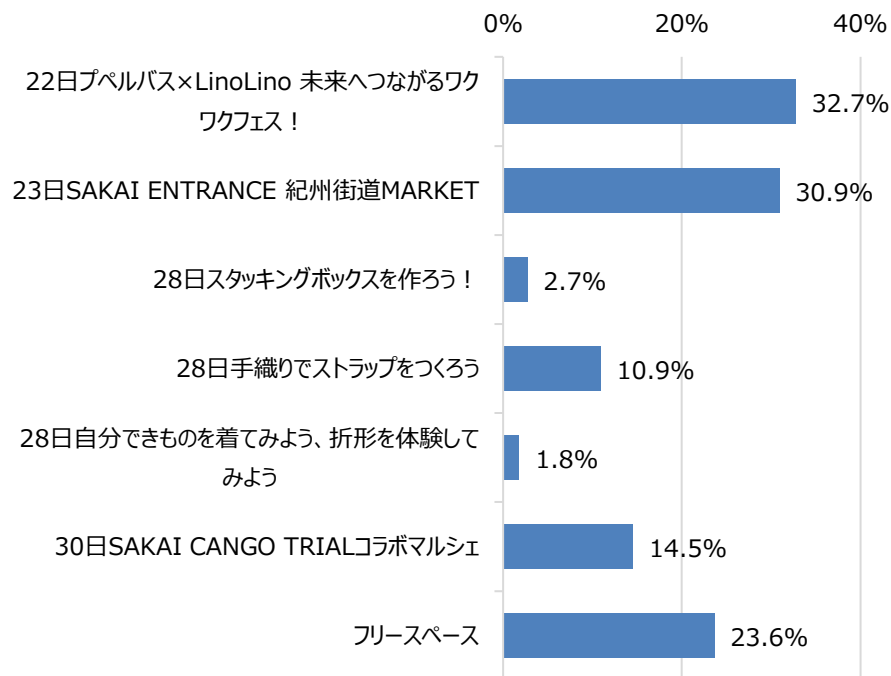
(2) 来場者の来訪契機・目的

■ 社会実験を知ったきっかけ（複数回答可）



「知人からの案内」の割合が34.5%と最も高い。
次いで「通りすがり」の割合が26.4%である。

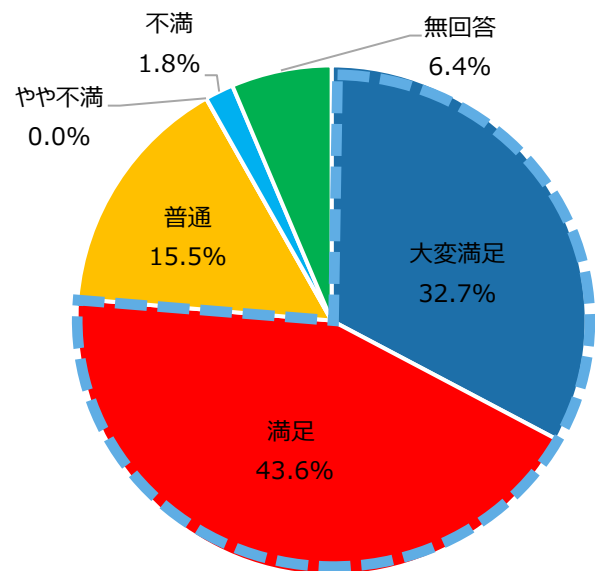
■ アンケート回答者の参加イベント（複数回答可）



「22日プエルバス×LinoLino未来へつながるワクワクフェス！」の割合が32.7%と最も高い。
次いで「23日SAKAI ENTRANCE 紀州街道MARKET」の割合が30.9%である。

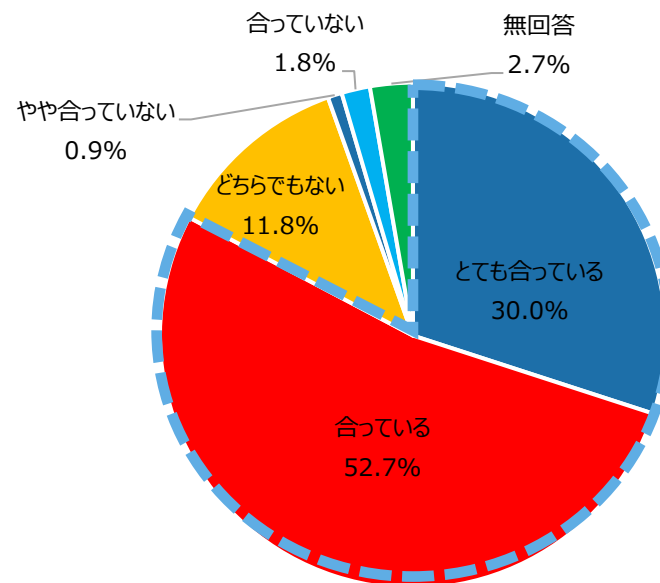
(3) 来場者の満足度

■ 本日参加したイベントの内容はどうだったか



「満足」の割合が43.6%と最も高く、
「大変満足」の割合と合わせると7割以上を占める。

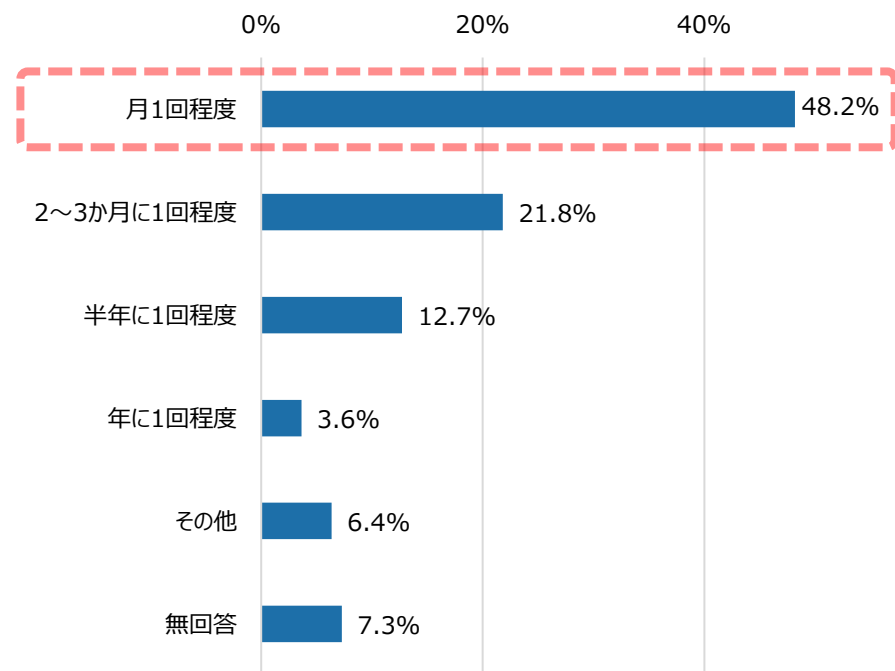
■ 今回のイベントは元堺消防署や周辺の雰囲気 に合った内容となっていたか



「合っている」の割合が52.7%と最も高く、
「とても合っている」の割合と合わせて8割以上を占める。

(4) 開催希望頻度・内容

■ 同様のイベントを実施する場合どの程度の開催頻度を希望するか



「月1回程度」の割合が48.2%と最も高く、次いで「2～3か月に1回程度」の割合が21.8%であり、高頻度での開催を望む意見が多い。

■ 今後元堺消防署で希望するイベント（抜粋）

【子ども・親子向けイベント】

- ・ 子どもが楽しめる、親子で遊べる、フリーの遊びスペース
- ・ 消防士体験や訓練の体験など

【家族・多世代で楽しめるイベント】

- ・ 多年代で楽しめるイベント
- ・ 親子だけでなくおひとり様でも参加できるイベント

【食・マルシェ・地域名産イベント】

- ・ 堺の食が集まるイベント
- ・ まち歩きスイーツ企画（堺の商品を持ち寄って話すイベントなど）

【文化・音楽・アート・体験型イベント】

- ・ 音楽ライブ、音楽演奏会
- ・ トークショー

【常設施設・スペースへの要望】

- ・ 図書館
- ・ 半屋内の公園のようなスペース（芝生、遊具、ハンモック）

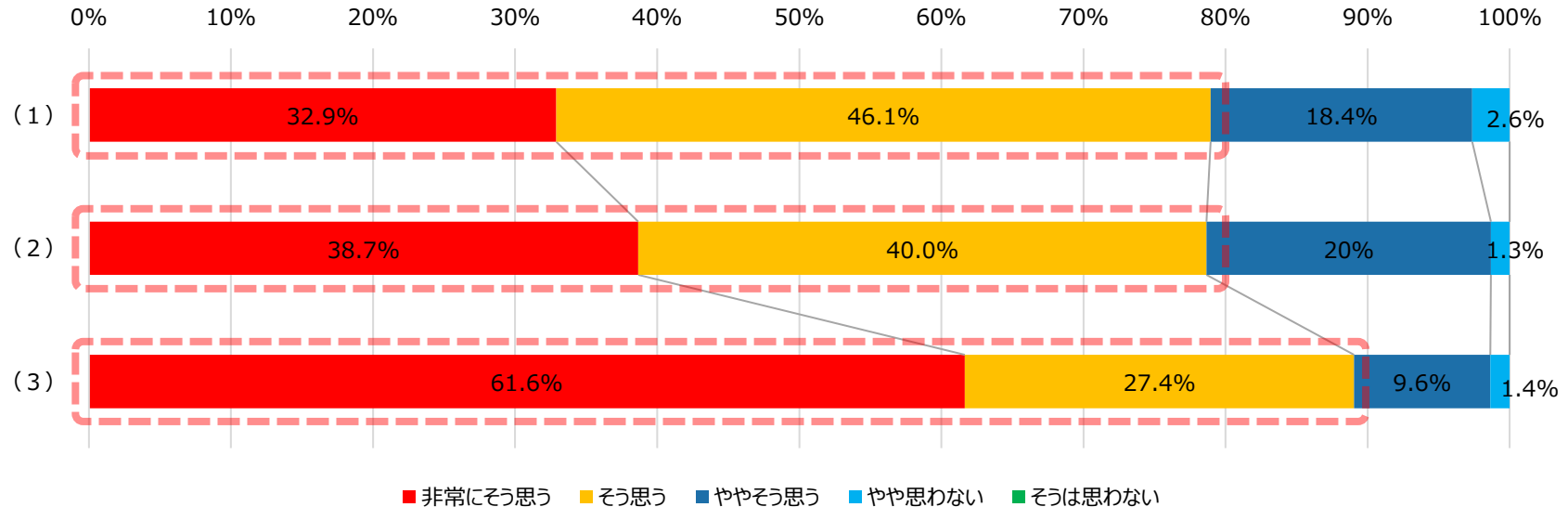
【暮らし・防災・学び系】

- ・ 防災に関する知識が学べるイベント
- ・ スマホの使い方教室

【その他意見・希望】

- ・ イベントが毎月何かしらあると取組が定着して面白い
- ・ これからの季節 日かげになると良い（快適な空間づくり）

(5) 「CANGO TRIAL WEEK2025」についての評価



(1) 今回の社会実験は、賑わいや交流が創出される内容となっていたか

- 「そう思う」の割合が46.1%で最も高く、次いで「非常にそう思う」の割合が32.9%で合わせて8割近くを占める。

(2) 1階の空間の使い方や雰囲気は良いと思うか

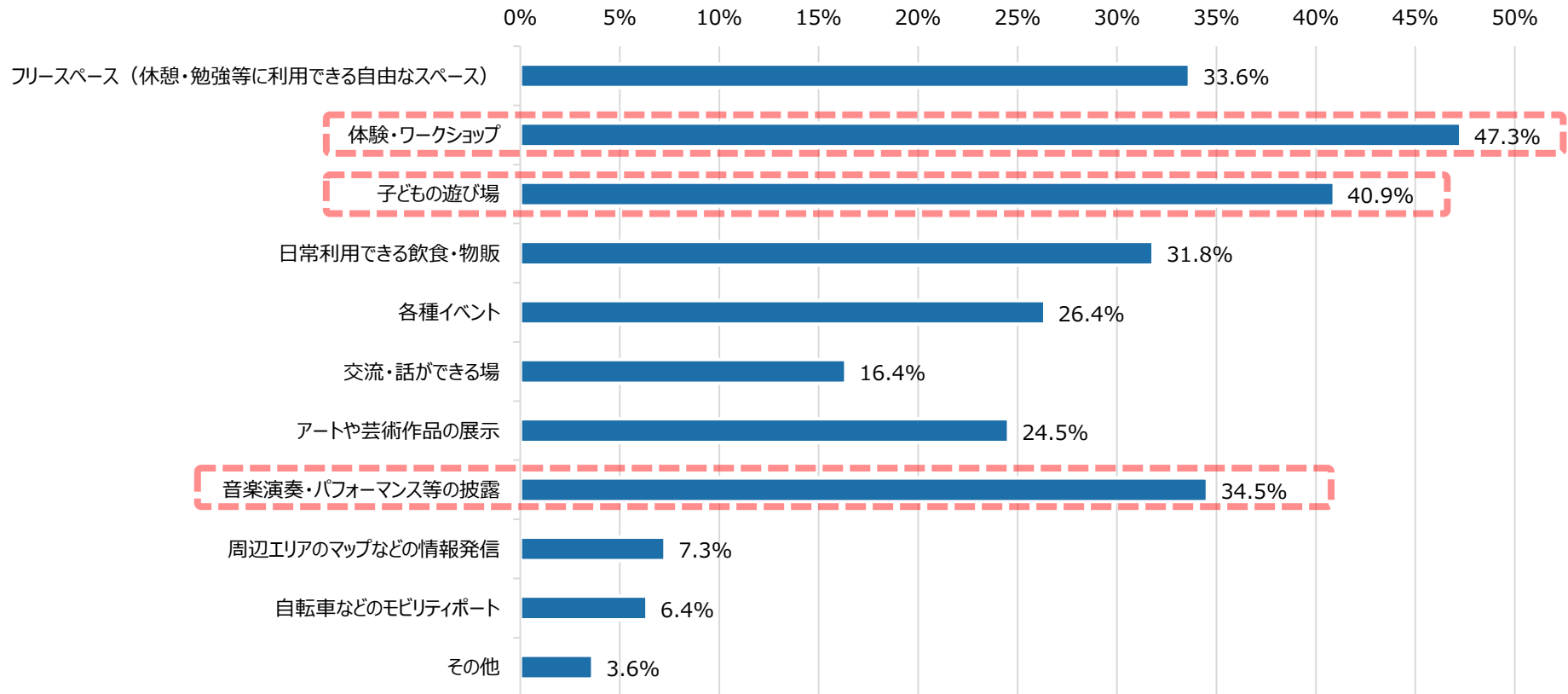
- 「そう思う」の割合が38.7%で最も高く、次いで「非常にそう思う」の割合が40.0%で合わせて8割近くを占める。

(3) 同様の社会実験を今後も実施したほうが良いと思うか

- 「非常にそう思う」の割合が61.6%で最も高く、次いで「そう思う」の割合が27.4%で合わせて8割近くを占める。
- (1) (2) の設問と比較して、「非常にそう思う」の回答が最も多い。

(5) 「CANGO TRIAL WEEK2025」についての評価

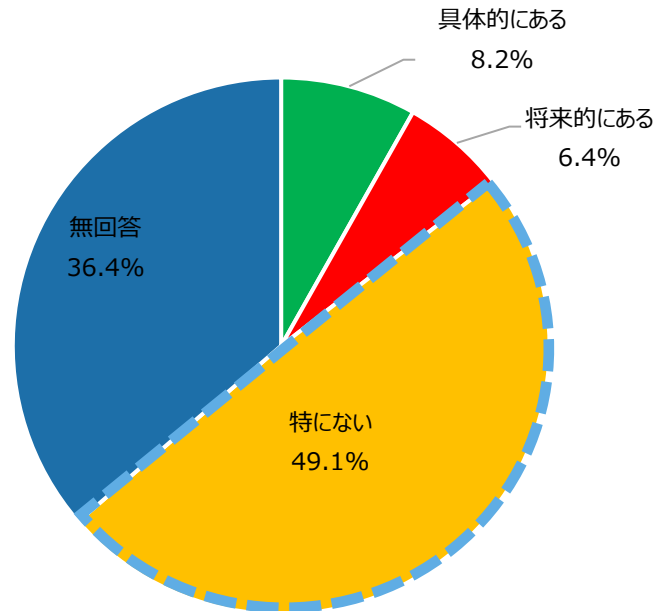
■ 1階でどのような利用・体験ができると良いか(複数回答可)



- 「体験・ワークショップ」の割合が47.3%と最も高く、次いで「子どもの遊び場」の割合が40.9%、「音楽演奏・パフォーマンス等の披露」の割合が34.5%である。
- その他、「フリースペース（休憩・勉強等に利用できる自由なスペース）」、「日常利用できる飲食・物販」の割合についてはそれぞれ3割程度を占める。

(5) 「CANGO TRIAL WEEK2025」についての評価

■ 今後、ご自身が実施したい企画などがあるか



■ 具体的な企画内容（抜粋）

- すずめ踊り体験ワークショップ
- ダンス、スケボー
- フリーマーケット、手作りワークショップ
- 寝ころびストレッチ
- 革小物作り、布ぞうり、くつのぬりえ
- 誰もが参加できる美術系のワークショップ
- お菓子作り
- 様々なコンセプトのマルシェ・マーケットの定期開催
- 書道体験
- 花火・水てっぽう大会・流しそうめん

- 「特にない」の割合が49.1%と最も高く、半数程度を占める。
- 「具体的にある」の割合は8.2%、「将来的にある」の割合は6.4%で、少数ではあるが企画の実施意向がある方が存在する。

(5) 「CANGO TRIAL WEEK2025」についての評価

■ 暫定利用期間中に元堺消防署がどのように利用されると良いか（抜粋）

■ 子ども・親子向け

- ・ 子ども食堂や遊び場、体験スペース
- ・ 子どもから高齢者まで楽しめる場
- ・ 子どもが安心できる地域に根ざした場所

■ イベント

- ・ 地元ショップ・屋台・まつり
- ・ ワークショップ・体験型イベント

■ 地域交流・居場所づくり

- ・ 気軽に立ち寄れる場
- ・ 地域の人々が自然に集まれる拠点
- ・ 交流が生まれる仕掛けや社会実験

■ 防災

- ・ 防災体験・ワークショップの定期開催

■ その他の声

- ・ 静かな自習室、図書スペース
- ・ キャンプスペース

■ 今回の社会実験を含め、元堺消防署暫定利用の取組についての意見、感想（抜粋）

■ 良い評価

【体験・感想】

- ・ 車を気にせずチョークで地面にお絵かき遊びができるのは良かった。
- ・ フリースペースとして利用したが、風通しの良い場所だと感じた。
- ・ 地域の方々がたくさんいて人の賑わいも感じられたので、今後が楽しみ。

【応援・メッセージ】

- ・ 堺を一緒に盛り上げていきましょう。
- ・ とても良い取り組みだと思う。
- ・ 素敵な場所なので、継続して欲しい。

■ 提案・改善点

- ・ 環濠エリアの中心なので、いろんなイベントが開催される場所になってほしい。
- ・ あまりPRがされていなかった所以SNSなどの発信をしてほしい。
- ・ 自由に無料で開放されるといいと思う。
- ・ 子どもからお年寄りまでみんなが交流できる場所にしてほしい。

CANGOチャレンジ！企画実施者 ヒアリング調査結果 （補足資料）

ヒアリング調査概要

■ヒアリング数：8件

■調査方法：「CANGO TRIAL WEEK2025」の開催後、CANGOチャレンジ！の企画実施者に対し、後日個別ヒアリングを実施

■ヒアリング調査票

CANGO チャレンジ！企画実施者ヒアリングシート	
1. 実施団体名(個人名)・イベント名	
2. 実施結果 成功点・良かった点 来場者数(主催者公表値)： 成功点・良かった点：	
3. 実施によって得られたこと、成果(実施したことで生まれた交流、つながり、新たな機会等)	
4. 課題・改善点	
5. 今後元堺消防署で実施したい企画	

6. CANGO TRIAL WEEK2025 での堺市の支援について					
準備期間の対応	5 大変満足 ☐	4 満足 ☐	3 普通 ☐	2 やや不満 ☐	1 不満 ☐
	理由：				
当日の対応	5 大変満足 ☐	4 満足 ☐	3 普通 ☐	2 やや不満 ☐	1 不満 ☐
	理由：				
備品のレンタル	5 大変満足 ☐	4 満足 ☐	3 普通 ☐	2 やや不満 ☐	1 不満 ☐
	理由：				
その他ご意見、要望など					

企画実施者による企画内容への評価

■良かったこと（抜粋）

- 音楽ステージがあったことで滞在時間が長くなっていると感じた。結果的に飲食や物販ブースでの購買につながった。
- 高齢者や小さな子ども連れの家族も安心して過ごせる雰囲気が好評だった。
- 出店者から「人が温かい雰囲気だったので出店しやすかった」という声をもらった。
- 自分たちのSNSや出店者の告知が集客につながった。
- イベントの中で目玉となるコンテンツを入れたおかげで来場者数が多くなったと感じた。
- 来場者や出店者のみなさんに、自分の取組を知ってもらえる良い機会になった。

■課題や改善点として感じたこと（抜粋）

- イベントの収支としては赤字であった。
- これからどの人に認知してもらうかターゲットを定める必要があると感じた。
- 中の様子がわかりにくいレイアウトだったため、工夫が必要だと感じた。
- 周知が足りていなかった。
- 搬入車両などの混雑があったため、混雑を避けるための工夫が必要だと感じた。
- 企画者同士の連携ができればよかった。
- 今回は日中での開催だったが、夕方や夜までの企画にチャレンジしてみたい。
- 会場の特色や来場者の年齢層などを踏まえた企画を考える必要があると感じた。

「CANGO TRIAL WEEK2025」に対する評価

■良かったこと（抜粋）

■ 堺市の支援に関すること

- ・ 無料の貸出し備品（机、テーブル、電源など）があって良かった。
- ・ 市と密に調整をすることができ、やり取りがスムーズにできた。
- ・ 企画実施にあたっての質問や相談にも細かく対応してくれた。

■ 会場（元堺消防署）に関すること

- ・ 設置したステージ前の空間が、芝生もあったことで「心地よい空間」として機能していた。
- ・ 屋根下で雨や風の不安がない場所なので、イベント主催者としては確実に開催できる安心感があった。
- ・ 1階空間がイベントを開催するには適しており、立地も良かった。

■課題や改善点として感じたこと（抜粋）

■ 堺市の支援に関すること

- ・ 統一感を出すために、テント（色、同じロゴなど）や照明器具などの貸出しがあれば良い。
- ・ イベントを開催するにあたっての手続き（消防署への届出など）をサポートしてもらえると助かる。
- ・ 周知が足りていなかった。
- ・ 今回は会場（元堺消防署）の使用料が無料だったが、今後使用料を徴収されるのであれば企画者側としては金額によっては開催できるか検討する必要がある。

■ 会場（元堺消防署）に関すること

- ・ 照明が不十分で暗かった。
- ・ トイレが暗くて数も少なかったため、利用しづらかった。また、身障者用トイレが必要だと感じた。
- ・ トイレや2階へのわかりやすい案内表示が必要だと感じた。
- ・ エレベーターがないため、高齢者やベビーカー利用者などには不便だと感じた。